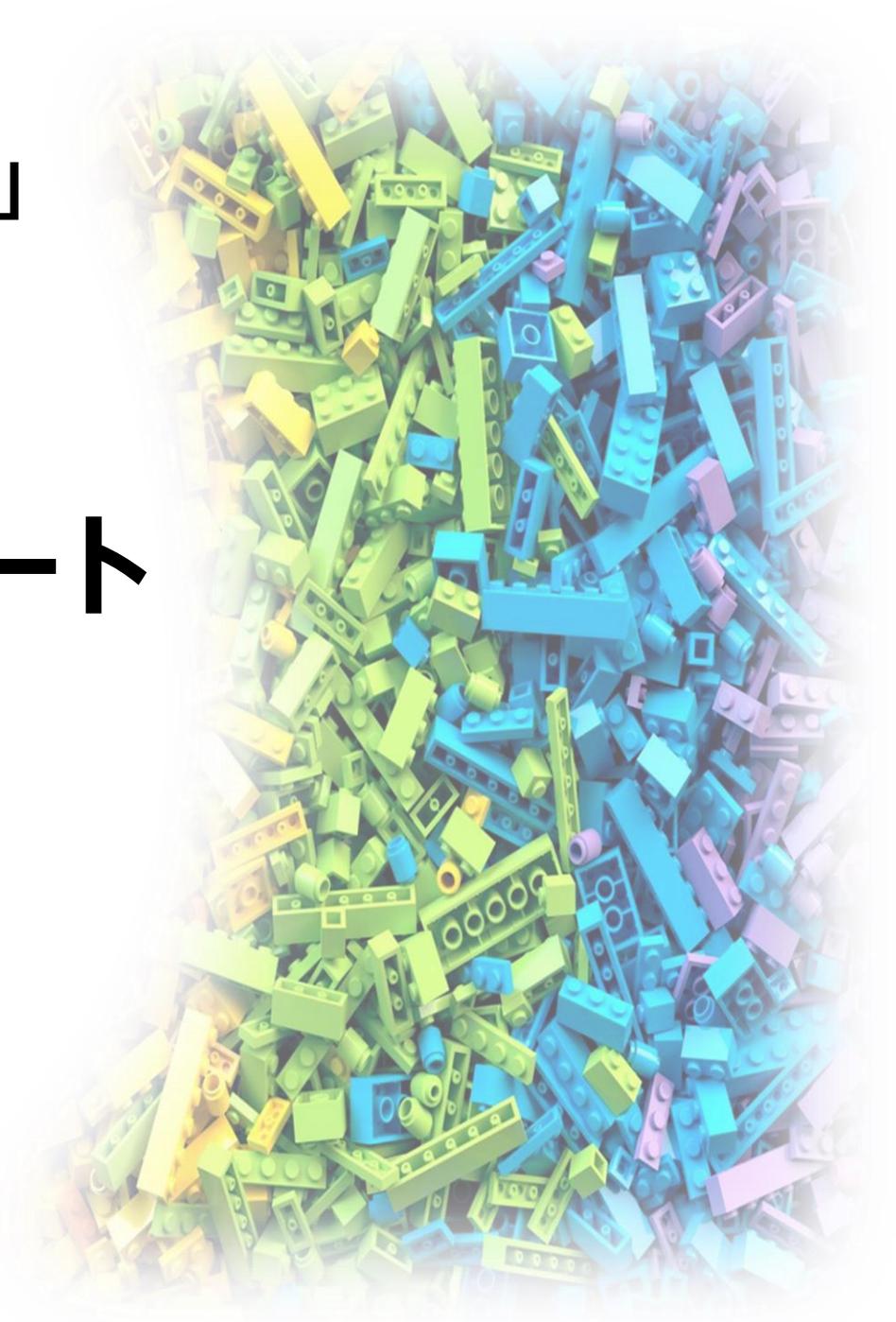


シンポジウム  
「外国人セーフティネットの現状・課題について」

# これまでの外国系住民へのサポート 相談と支援の事例

MDST  
明木 一悦



めい き かず よし  
**明木 一悦**



北米での日本企業勤務や、国内での外資系企業勤務や私生活での多文化共生を実践。行政組織及び民間団体での多文化共生社会を推進し広島県内にて、多文化共生社会のコーディネート活動。

役職：自治体国際化協会地域国際化推進アドバイザー等

執筆：都市問題【2023.2 P14~21】月刊自治研  
【2020.11 P38~44】

自治体国際化フォーラム【2019.1 P12~13】

多文化共生



地域づくり

出身地広島市からNY、そして安芸高田市に移住。田舎暮らしを楽しむために「夢心塾」結成。世界一のとんどや手作り三輪車耐久レース等のイベントから地域づくり活動。地方議会議員を経て住民自治による地域創生を実践。

役職：NPO法人ぷらっとほーむ小原代表理事  
KOKOMO代表等

Project：小原未来創生、小原未来設計書等

小原未来設計書

概要版



2015年(平成27年)2月  
小原地域振興会

災害支援

安芸陸前高田夢応援団を結成し災害復旧ボランティアとして広島市豪雨災害、熊本地震、能登半島地震等現地での支援活動。防災減災をテーマに全国で研修会や講演での講師活動。

役職：MDST代表、広島県自主防災アドバイザー、総務省災害時情報コーディネーター等

活動：広島県内市町、九州地方  
中国四国地方、関西地方  
北陸東海地方、関東地方、東北地方



# 事例 外国系住民からの相談と支援

- 生活困窮者の暮らしの支援 → 行政及び社会福祉協議会との連携
- 家庭内DVにおける夜逃げ支援 → 保護、地元警察との連携
- コロナ禍における帰国困難者の生活支援 → 実習期間終了により就労不可
- コロナ禍における臨時給付金受け取り支援 → 郵送書類の配布支援
- コロナ禍における休業者の地域活動支援 → 地域振興会との連携
- コロナ禍における食材及び食料品調達 → 行政との連携
- 雇用先との就労条件の協議 → 個別相談が重要 スパイに要注意
- 日本人男性との離婚協議 → 無料弁護士相談会の利用
- 離婚後における妊娠及び出産に対する相談 → 医療機関との連携
- 法的条件を知らない者の転職支援 → 出入局管理局との連携

# あなたが、悩んだとき、困った時、アドバイスが欲しい時 等、あなたは、誰に相談をしますか？

行政の外国人相談室(外国人相談員)や民生委員でしょうか。  
でもそこには、言葉の壁・文化の壁・心の壁を感じませんか。

セーフティーネットの現状と課題を考える上で、求められるものは  
「守る」「助ける」が出来る駆け込み寺の存在ではないでしょうか。

親兄弟姉妹、友達、同僚、日本語教室、コミュニティ、地域、  
勤務先など、相談者は、いつも身近に居て、寄添ってくれて  
いる人ではないでしょうか。

# 暮らしの中の助け合い



## 多様性ある包括的な共生社会

### 持続できる地域づくりを支える5つの力

